

令和2年度新人大会埼玉県予選会団体戦  
選手の動き

- ①対戦相手が決定したら、オーダー用紙に記入し、本部へ提出する
- ②コートで団体戦の挨拶を行う
  - (1) サービスラインに整列（この後、ネットの前までは進むことなく、その場で）
  - (2) 両校挨拶
  - (3) オーダー用紙の交換
  - (4) S1、D1、S2、D2、S3の順に選手の発表
  - (5) 両校挨拶
- ③各試合、試合結果報告書に学校名、氏名を各自の筆記用具で記入し、トスを行う  
※試合前のRUチェックは行わない  
※選手が①トスの勝者、②トスの勝者の選択、③トスの敗者の選択を各自の筆記用具で記入する
- ④試合を行う（毎ゲーム、カウンターを操作し、本部に戦況がわかるようにする）
- ⑤試合終了後、RUを待つ（呼ぶ）
- ⑥RUに従い、試合結果を確認し、勝者は試合結果報告書を持って毎試合本部に報告する

勝者校 → 次の試合に備える（①に戻る）

敗者校 → 本部に挨拶をして、帰宅する

---

令和2年度新人大会埼玉県予選会団体戦  
本部（レフェリー）の動き

- ① バインダーに試合結果報告書を挟み、各コートに準備しておく。
- ②受付を行う
  - ・選手名、服装、引率顧問の確認
  - ・個人健康チェックシート、チーム健康チェックリストを提出させる（1カ月会場保管）。
  - ・セルフジャッジマニュアル配布、または掲示したものを確認させる。
- ③監督会議を行う
  - ・引率顧問を集め、RUの割り当てを決定する。可能な限り※、所属校の対戦中は避けて割り当てる。※会場により状況が異なるため、臨機応変な対応が求められるが、RUは必ず配置する。
- ④オーダー用紙を受け付ける
  - ・登録順位を確認し、交換用を切り離して渡す。